

2018 SGH通信

【2年生配布用】

No.1 岐阜県立大垣北高等学校 SGH 推進部

「SGH課題研究2」（毎週水曜日2時間実施）が始まります



◆「SGH課題研究1」の成果と課題

今からちょうど1年前の「SGH通信No.1」において、グローバル・リーダーになるため、「SGH課題研究」の学習・探究を通して、以下の3つの項目を目指そうと呼びかけました。

- ① 課題発見力・課題設定力を持ち、他者と協力して課題解決することができる生徒
- ② 論理的思考力・表現力を身に付け、多面的かつ総合的な視野を持つ生徒
- ③ 高度な英語コミュニケーション能力を身に付け、外国人と積極的に関わることができる生徒

2年生になった今、自分にはどんな力が備わったと思いますか？

- ★ここでは、1年間の活動を省察した上で新たな目標を設定するという目的で、1年間に以下の各能力が身に付けられたか否か、自己点検（チェック）してみましょう。
- 課題発見力・課題設定力（リサーチクエスト設定力）は身に付きましたか？
 - 他者と協力して課題解決していく力は身に付きましたか？
 - 論理的思考力・論理的表現力は身に付きましたか？
 - 多面的なものの見方・幅広い視野で物事を見つめる力は身に付きましたか？
 - 英語能力を身に付け、積極的に外国人と関わることができるようになりましたか？

いかがでしたか？

○×だけで決められる指標ではありませんし、合格・不合格があるわけでもありません。一生涯をかけて身に付けていくべき能力も含まれていると思いますが、2年生での「SGH課題研究2」を通して、更に磨きをかけてください。

◆「SGH課題研究2」で目指すもの ～ 探究する力と発信する力の育成～

2年生の「SGH課題研究2」で、特に身に付けて欲しいと考えている力は「発信する力」と「探究する力」の2点です。「発信する力」の中でも、「プレゼンテーション力」を身に付けられるように「課題研究年間指導計画」（裏面）を考えました。自分の意見を知的かつ堂々と伝えられる人になってもらいたいと考えています。

また、右図のような「探究する力」も身に付けてください。今まで習ってきた「答えのある問題」を解くだけでなく、自分自身で課題を見つけ出し、「答えのない（未解決な）問題」に対して、一人一人が自分独自の解決法を探求してください。

定義：「探究活動」とは、答えが一つではない問いに対し妥当性のある自分なりの答えを見つけ出す活動です。

【探究活動の手順】

